

# 令和2年度事業報告書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

社会福祉法人 こぼと会

あおぞらぱれっと保育園



## 乳児保育

子どもの主体性をはぐくむための育児行為の徹底を目標に取り組んだ。そのうえで環境評価スケールは大人がその配慮点について細かに評価できることが改めて分かり、職員の資質向上、つまり課題点や評価できる点の自己認知にとっても役立つものであった。

4月からの緊急事態宣言に伴い子どもたちの登所が6月を過ぎてから本格的になったことを鑑みても、職員の一致団結の力が例年と違う状況に際しても大きな効果を及ぼし、0歳を始め、いつも以上に子どもたちの主体的な活動が多くみられた。

## 幼児保育

乳児同様主体性をキーワードにした一年であったが、コロナ禍の影響を色濃く受けたのが特に行事であった。ほとんどの行事を中止にする選択の中、子どもたちが楽しめる内容を職員が良く考え出してくれた。特に年長児のお泊り会は時期を9月、内容を園舎内に大幅にリニューアル。全職員の協力を得て、盛大に子どもの一生の思い出に残る催しものにする事ができた。

日常の中には、環境評価スケールを各クラス初めて導入し、それぞれのクラス、職員の課題の明確化を行う。客観的な評価視点が入ることでより、保育に対する共通課題が見えた一年であった

## 研修・講習

多摩市保育協議会が設立され積極的な参加をしながら研修効果を高めるよう意図した。職場内でも、最近の事象に関わる調査結果を学びながら考え方の広がり意識した。

	研修名
職場研修	職場内研修 ・ 理事長研修毎月 ・ コンサルリーダー研修（講師：深代氏）
	島田療育センター作業療法士研修 年6回
講師派遣	無
職員派遣	多摩市保育協議会研修 (主任保育士会、栄養士会、看護。保健師会、障害児会)

(ロ)延長保育契約数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1時間	5	5	5	4	4	4	4	4	4	3	3	3	48
	5	5	5	4	4	4	4	4	4	3	3	3	48

(ハ)しょうがい児数及び名簿

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5歳男児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3歳男児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

(ニ)保健管理

4月 ギョウチュウ検査

6月 歯科検診

二期 視力検査

毎月 健康診断(園医 江崎宗憲医師)

毎月 身体測定

毎月 布団乾燥

(ホ)安全管理

毎月 避難訓練

(ヘ)保護者会

4月 9月 2月

(ト)行事

4月	入園式、保護者会	11月	芋ほり(中止)
5月	遠足(中止)	12月	子ども会
6月	歯科検診		
7月	プール開き	1月	新年子ども会
	夕涼み会(中止)		
	お泊り会	2月	
9月	防災引渡訓練		保護者会(各クラスのみ)
	保護者会		お別れ遠足
10月	運動会(園内)		卒園式
	遠足		進級

毎月の行事 誕生会・アート指導・お茶の稽古・

(3) 職員の待遇

(イ) 健康管理

- ・健康診断 (田村クリニック)
- ・検便 給食担当者、O才担任・・・毎月2回  
全職員 検便・・・4月、10月

(ロ) 労務管理

- ・社会保険に加入
- ・退職金(福祉医療機構・東京都社会福祉協議会に加入)

(ハ) 待遇

- ・就業規則により処遇

(ニ) 福利厚生

- 職員検診、細菌検査など
- 歓迎会、送迎会等の食費補助等

(ホ) 職員の動き

- ・採用 川崎 綾子(非常勤からの登用)
- ・育休

(ヘ) 固定資産購入

固定資産取得費					
3月31日	新設保育園備品	6,108,949			
3月31日	新設園アプリ	282,150			
3月31日	新設園舎工事費	504,389,000			
	小計	510,780,099		小計	0
		合計			510,780,099